

令和5年度の事業報告書

1 事業の成果

1年前、通常総会において「千里の道も一歩から」と、これまでの活動をおごることなく、未来に持続するために組織及び事業の基盤確立に取り組むことを掲げてスタートした令和5年度事業について、報告します。

組織基盤の確立では、事務局長をトップにした機能的な職員体制を構築するためには、前年度採用の事務局員1名に加えてあと1人が必要であると判断し、会員の内から適材1名を事務局員に採用しました。経理パート職員の8月末退職への対策もあり、新職員体制は6月1日スタートしました。2人の事務局職員に対しては、新体制による担当業務を定め、役員及び職員間のコミュニケーション（報告・連絡・相談・協力）を大事にすること、さらにチャレンジすることを指導しました。しかし、それらの指導が浸透する間もなく、1人が9月中旬退職することとなりました。原因の詳細は省きますが、管理監督者としての責任を反省しています。経営学の大家と言われるドラッカーは「正しい人事のために4時間をかけなければ、あとで400時間とられる」と書き残しています。人材不足の時代において、NPO活動の成果を上げるためには、職員並びに支援者の方々に対して最大限の時間を費やさなければいけないと、自らを戒めました。

事業基盤の確立については、事業推進力の人事部分において前述のとおり課題が残る結果となりました。しかし、役員及び事務局長、非常勤職員の協力により、前年度までに構築及び推進してきた①コロナ禍に痛めつけられたゲストハウス事業の立て直し、②企業連携の森林保全活動の推進、③森林環境譲与税による森林整備事業の推進、④時ノ寿学校の森林体験プログラムの普及については、次年度以降に飛躍できるよう、つなぐことができました。

以上のとおり、令和5年度は、時代の大転換の中で時ノ寿の活動を未来につなげるために新たな試練を与えられましたが、その試練に対し役員と事務局が一丸となって立ち向かう姿勢が重要で、それは一層強固になったと確信しております。

奇しくも、地球環境基金から令和5年度「ベストプラクティス」の全国3事業に選定されました。このことは、時ノ寿の活動が社会から期待されている証と言えます。この活動が、世代を超えてつながっていきますように、今後ともご支援をよろしくお願い申し上げます、活動報告といたします。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施時期	実施場所	従事者の人数 (人)	受益対象者の範囲及び 人数(人)	支出額 (千円)
森林保全事業	(1) 森林環境譲与税による森林整備 ①民有林整備業務委託 間伐5.2ha、作業道145m、歩道1200m ②屋根(欧州)型作業道開設業務委託 上層路盤工70m、排水工2か所 ③シカ防護柵等点検事業補助 森林面積1.3ha ④粟本市有林保全業務委託 除伐0.65ha、下刈り0.3ha、管理道補修 ⑤就業者安全対策補助事業 防護用具支給 新規1人、交換1人 ⑥木造建築普及啓発業務委託 木造建築啓発冊子作成、普及活動	通年	掛川市内	221	30	12,459
	(2) 掛川市希望の森づくり事業 ①潮騒の杜植樹・育樹業務委託 植樹497本、間伐0.21ha、草刈り0.85ha ②海岸防災林粗朶提供業務 粗朶320束 ③森づくりグループ活動支援事業 定例活動15回 ④オリーブ圃場整備事業 令和5年度で事業終了	通年	掛川市内	50	243	
	(3) 掛川市・袋井市病院企業団緑化木整備事業 人工林 7850㎡	通年	掛川市内	40	1	
	(4) 障害者就労支援育樹事業 植樹地 0.6ha	通年	掛川市内	30	210	
	(5) 静岡県グリーンバンク助成事業 ①県民参加の森づくり推進事業 植樹300本、育樹2.1ha ②森林山村多面的機能発揮対策交付金事業 保全面積3.2ha	通年	掛川市内	30	225	
	(6) 企業連携による森林保全事業 ①(株)プロスパイラマニュファクチャリング 森林保全1回、環境学習講話1回 ②小関建設(株) 森林保全12回 ③積水ハウス(株)静岡工場 新入社員研修1回 森林保全3回 ④小さな親切運動補助事業 育樹0.2ha ⑤その他 ・NSKワナー(株)・千歳産業(株) 森林保全1回	通年	掛川市内	30	306	
森林製品販売事業	(1) 山からまちへの木づかいプロジェクト 中学校木工授業用木材提供 3校	通年	掛川市内	3	480	2,297
	(2) ゲストハウス利用促進事業 ① 森の駅 日帰り:1日(12人) 宿泊:13泊(88人) ② まつんば 田舎暮らしトライアル貸出(R5.11月~) ③ その他施設利用促進 おもちゃの山ちゃん利用	通年	掛川市内	60	102	
	(3) その他資源利用事業 ① 茶づくり事業 煎茶 32.6 kg ② 木炭販売事業 20.0 kg	通年	掛川市内	20	50	

事業名	事業内容	実施時期	実施場所	従事者の人数 (人)	受益対象者の範囲及び 人数(人)	支出額 (千円)
普及啓発事業	(1)時ノ寿学校事業 ①森のようちえん 前期:13回×1コース 延べ223人 後期:10回×1コース 延べ160人 ②森のキッズ(キャンプ体験含む) 年間:13回×2コース 延べ455人 ③里山ジュニアレンジャー 年間:9回×1コース 延べ59人 ④森でいっしょ 年間:8回 延べ142人 ⑤里山塾 年間:10回 延べ162人 ⑥時ノ寿里山秋祭り 10月29日 162人 ⑦掛川市市民チャレンジ公募事業 里山資源を活かした乳幼児体験プログラム 「森でいっしょ」の構築 ⑧森林・木材を学ぶ補助事業 上記の学童プログラムの拡充 ⑨ノエビアグリーン財団助成事業 森のようちえん、森のキッズ、 里山Jr.レンジャー、里山塾の助成 ⑩積水ハウスマッチングプログラム 森のようちえん、里山塾、秋祭りの助成 積水ハウスの森等の整備の助成 ⑪大学実習受入 ・地域研究演習: 静岡県立農林専門職大学 3人(4日間) ・森のようちえん見学: 常葉大学18人(1日間)	通年	掛川市内	277	1,245	4,920
	(2)人と森を結ぶプラットフォーム利用推進 ①自由来訪者数 年間324人	通年	掛川市内	24	324	
	(3)企業連携による普及啓発事業 ①中部電力(株)記念日植樹券事業 時ノ寿の森体験ツアー2回、でんきの科学館 (名古屋)啓発イベント1回	11/23 1/27	掛川市内 愛知県	7	118	
	(4)定例活動 年間21回、森林保全活動	通年	掛川市内	150	20	
	(5)森林ボランティア制度新設事業 ①セブンイレブン記念財団助成事業 ・森林保全活動支援 ・東洋大学ワークキャンプ(8/26~28) 8人	通年	掛川市内	10	10	
	(6)会員・寄付者の拡大事業 (R6.3.31現在) 運営会員 :個人(29人) サポーター会員:個人(123人)、法人(8社) 寄付のみ :個人(17人)、法人(7社)	通年	市内外	5	0	
	計			957	3,364	